

平成22年度「米国における対日世論調査」結果

一般の部

設問1-a: アジア地域の中でどの国が米国・地域にとり最も重要なパートナーであるか。

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003	(%)
(1)日本	31	44	46	43	48	45	48	48	47	
(2)中国	39	44	39	34	34	33	26	26	20	
(3)豪州	11									
(4)韓国	7	1	1	1	1	1	1	2	2	
(5)インド	5	1								
それら以外の国	3	2	3	2	1	2	4	5	6	
なし	0	1	1	2	1	2	1	3	3	
意見なし	2	4	2	8	6	4	6	7	8	

設問1-b:なぜその国・地域を最も重要なパートナーとみなしているか(自由回答:上位5回答)。(注)この設問は1995年より実施。

・「日本」と回答した理由	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
(1)政治的な結びつき	29	33	34	37	34	26	28	22	25
(2)貿易・経済関係	29	28	26	20	22	18	26	24	35
(3)技術力	15	19	17	24	21	26	24	20	18
(4)国の特質(人口等)	16	9	11	9	10	18	8	18	10
(5)国民性・文化	3	4	7	5	6	7	4	5	4
・「中国」と回答した理由	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
(1)貿易・経済関係	43	48	38	26	27	21	22	24	12
(2)技術力	20	22	21	28	19	29	15	22	12
(3)国の特質(人口等)	19	19	25	17	31	23	34	31	37
(4)政治的な結びつき	11	5	7	19	10	15	20	10	16
(5)国民性・文化	1	2	4	4	5	7	3	2	5

設問2-a: 日本は信頼できる友邦であると考えるか。

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
信頼できる	84	79	80	67	74	69	72	68	67
信頼できない	13	16	15	18	21	22	21	21	22
意見なし	3	5	5	15	5	9	7	11	11

設問2-b:なぜそう思うか。

(I)「信頼できる」と答えた者が挙げる主な理由(自由回答:上位5回答)

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
(1)同盟国・友好関係	15	18	14	17	14	13	10	10	6
(2)経済的結びつき・日本の投資	18	16	16	10	16	9	15	10	13
(3)日米間の良好な貿易関係	12	15	12	8	11	8	10	9	8
(4)敵や脅威ではない	9	12	12	5	7	5	5	10	6
(5)過去の経験、歴史	12	9	11	5	7	4	7	6	5
(6)第二次大戦以来の友好関係	7	9	9	11	7	9	7	3	4
(7)防衛協力・米国への依存	8	9	5	3	7	2	3	5	7

(II)「信頼できない」と答えた者が挙げる主な理由(自由回答:上位5回答)

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
(1)信頼できない、日本を信頼していない	20	18	18	15	21	8	24	13	18
(2)他の些細な理由(詳細なし)	27	14	13	0	16	0	5	16	4
(3)パールハーバー以外の過去の出来事	12	13	15	4	16	11	5		
(4)自国の利益・関心のみにとらわれている	8	13	13	7	11	4	9	10	8
(5)特段の理由なし	5	8	4	8	9	6	6	5	6

設問3：次のそれぞれの分野において日本は重要な役割を果たしていると思うか。（注）この設問は1994年より実施。「（V）経済（→2010年に開発に変更）援助」の項目を1995年、2010年に「（II）安全保障（含む、テロ対策、PKO）」の「含む、テロ対策」部分、「（VII）環境・気候変動、人口問題、エイズ等の地球規模問題」の「気候変動」部分、「（VIII）核軍縮・不拡散」の項目を追加。

さらに、2011年より選択肢を(果たしている/果たしていない)から(かなり重要な役割を果たしている/重要な役割を果たしている/平均的な役割を果たしている/果たしていない)に変更。

平均的な役割を果たしている	8									
果たしていない	2	38	41	47	40	43	49	49	54	54
分からない	2	2	2	5	2	3	2	3	2	2
(VI) 科学技術		2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
果たしている		70	66	60	67	65	57	58	53	
かなり重要な役割を果たしている	78									
重要な役割を果たしている	20									
平均的な役割を果たしている	1									
果たしていない	1	30	33	39	32	34	42	42	46	46
分からない	0	0	1	1	1	1	1	0	1	1
(VII) 環境・気候変動		2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
* 2010年までは「人口問題、エイズ等の地球規模問題」も含む		45	41	37	40	41	37	36	30	
果たしている		25								
かなり重要な役割を果たしている	25									
重要な役割を果たしている	44									
平均的な役割を果たしている	20									
果たしていない	6	50	54	53	53	51	57	58	63	63
分からない	5	5	5	10	7	8	6	6	7	7
(VIII) 核軍縮・不拡散		2011	2010							
果たしている			35							
かなり重要な役割を果たしている	25									
重要な役割を果たしている	40									
平均的な役割を果たしている	23									
果たしていない	6	27								
分からない	6	38								
設問4: 日本人と米国人は良く理解し合っていると思うか。		2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
良く理解し合っている		42	43	42	38	36	38	36	30	28
普通		50	45	48	43	49	45	47	50	53
そうは思わない		8	11	9	13	14	15	16	18	17
わからない		0	1	1	6	1	2	1	2	2
設問5: 現在の日米間の協力関係を一般的に言ってどう思う		2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
極めて良好		26	14	16	14	13	12	9	8	7
良好		51	58	57	49	54	51	52	52	49
普通		20	24	23	27	27	29	33	33	35
良くない		2	2	2	4	4	4	3	4	6
意見なし		1	2	2	6	2	4	3	3	3
設問6: 日米関係は今後どうあるべきと考えるか。(新規)		2011								
より緊密にすべき			49							
より緊密にすべきでない			3							
現状のまま			48							

設問7：より良い日米関係のため、以下の4つの方法のうちいずれが最も有効と考えるか。(注)この設問は1995年より実施。1997年より「文化交流の促進」を追加。2010年に(2)に「気候変動、感染症」を追加、同「エイズ」を削除、また(4)に「人的交流」を追加。

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
(1)経済・貿易関係の改善	42	43	45	36	36	36	38	42	35
(2)環境、気候変動、感染症、人口といった地球的規模の問題における協力の促進	25	25	27	27	30	28	26	23	22
(3)政治的(安全保障を含む)関係の強化	19	19	20	20	25	21	25	25	32
(4)文化・人的交流の促進	12	7	7	8	8	12	9	7	8
(5)分からぬ、回答拒否	2	6	1	9	1	3	2	3	3

設問8:日本の安全及び極東における国際の平和と安全の維持のため米軍基地を日本国内に設置することを定めた安全保障条約は、同地域の平和及び安定に貢献していると考えるか。(注)この設問は1996年より実施。

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
非常に貢献している	43	37	34	29	30	25	27	28	31
やや貢献している	42	44	46	36	47	46	45	44	43
わずかしか貢献していない	11	13	14	18	16	18	18	17	17
全く貢献していない	2	3	3	6	4	5	5	6	5
意見なし	2	3	3	11	3	6	5	5	4

設問9:日米安全保障条約は、米国自身の安全保障にとり重要であると思うか。(注)この設問は1996年より実施。

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
極めて重要である	55	49	49	51	52	55	50	51	55
ある程度重要である	34	39	41	33	37	32	36	35	34
あまり重要でない	8	9	7	7	7	7	8	9	6
全く重要でない	2	2	1	4	3	3	3	3	3
分からぬ	1	1	2	5	1	3	3	2	2

設問10:米国は現在の日米安全保障条約を維持すべきと考えるか。(注)この設問は1996年より実施。

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
維持すべき	92	90	87	78	87	85	86	85	87
そうは思わない	4	5	6	7	6	7	6	7	6
分からぬ	4	5	7	15	7	8	8	8	7

設問11:日本は防衛力を増強すべきと考えるか。

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
増強すべき	61	56	54	46	54	51	52	54	58
そうは思わない	35	37	38	39	40	39	41	38	34
分からぬ・回答拒否	4	7	8	15	6	10	7	8	8

設問12:日本についての知識及び情報はどこから得ているのか(自由回答)。(注)この設問は1994年より実施。

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
(1)テレビ	82	81	79	74	80	78	78	77	80
(2)雑誌・書籍	59	69	71	64	72	67	62	68	70
(3)新聞	65	66	67	63	71	71	70	71	75
(4)インターネット	66	57	52	39	43	38	33	33	27
(5)学校教育	35	54	56	52	51	53	47	58	59
(6)映画	23	40	39	37	40	39	31	41	39
(7)日本人の友人	25	35	33	29	29	32	30	33	36
(8)友人・隣人	25	34	31	30	29	30	29	33	35
(9)ラジオ	43	30	30	26	34	33	35	35	37
(10)訪日経験	10	11	12	12	12	11	12	12	12

設問13: 日本に対してどのようなイメージをもっているか。
 (注)この設問は2006年より実施。項目(6)及び(7)は2010年から追加。項目(8)は2010年に「不可解な国」から文言を修正。

	2011	2010	2009	2008	2007	2006
(1) 豊かな伝統と文化を持つ国	97	97	96	92	95	94
(2) 経済力・技術力の高い国	91	90	88	91	94	93
(3) 自然の美しい国	85	85	85	80	78	81
(4) アニメ、ファンタジー、料理など新しい文化を発信する国	88	82	80	73	78	
(5) 国際社会においてリーダーシップを發揮する国	66	62	65	59	64	
(6) 民主主義、自由主義など米国と価値観を共有する国	59	55				
(7) 保守的で閉鎖的な国	47	49				
(8) 理解が難しい国	42	45	45	47	48	49
(9) 警戒をする国	26	26	22	31	29	30

設問14-a: 日本の伝統文化またはポップカルチャーのどちらにより興味があるか。

	2011
(1) 伝統文化	29
(2) ポップカルチャー	2
(3) 両方興味がある	30
(4) どちらでもない	39
(5) 分からない	0

設問14-b: 以下のうち、どれに最も関心がありますか。

	2011
(1) 生け花	55
(2) 茶道	52
(3) 歌舞伎、能、狂言	50
(4) 書道	63
(5) 雅楽、箏曲	47
(6) 日本文学、俳句	52
(7) 相撲、武道(空手、柔道、剣道他)	61
(8) 盆栽	62
(9) アニメ	58
(10) 漫画	15
(11) ゲーム	37
(12) ポップ音楽	22
(13) ファッション	39
(14) 日本映画、ドラマ	56
(15) 日本食	84

設問15-a: 日本語を学んでいる、または今後学ぶことに興味があるか。

	2011
(1) はい	23
(2) いいえ	77

設問15-b: (上記15-aで「はい」と答えた人への追加質問)
 日本語に興味を持ったきっかけは何か。

2011

(1)ポップカルチャー(アニメ、漫画、音楽等)	10
(2)伝統文化にふれて	23
(3)その他の日本文化にふれて	2
(4)日本人と接して	26
(5)日本人との仕事上の付き合いを通じて	13
(6)日本食の魅力に触れて	9
(7)その他	17

有識者の部

設問1-a: アジア地域の中でどの国が米国・地域にとり最も重要なパートナーであるか。

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003	(%)
(1)中国	46	56	42	38	38	43	38	24	25	
(2)日本	28	36	44	54	53	47	48	65	63	
(3)豪州	10									
(4)韓国	8									
(5)インド	7									
それら以外の国	1	6	3	2	3	4	5	3	3	
なし	0	1	1	0	0	0	0	0	1	
意見なし	0	0	2	1	1	2	0	1	2	

・「日本」と回答した理由

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
(1)政治的な結びつき	34	52	37	49	43	38	39	45	35
(2)貿易・経済関係	36	20	27	23	24	31	30	30	27
(3)技術力	14	10	14	14	17	15	14	14	21
(4)国の特質(人口等)	13	9	15	9	11	12	14	9	10
(5)国民性・文化	-	2	2	3	2	4	2	2	1
(6)その他	2	6	5	2	3	0	1	0	5

・「中国」と回答した理由

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
(1)貿易・経済関係	43	34	31	32	27	32	33	21	17
(2)技術力	16	23	20	21	17	18	14	21	20
(3)国の特質(人口等)	26	25	33	34	42	29	39	34	42
(4)政治的な結びつき	12	9	11	8	9	14	12	19	5
(5)国民性・文化	3	4	3	2	2	5	1	1	2
(6)その他	-	5	2	3	2	2	1	4	13

設問2-a: 日本は信頼できる友邦であると考えるか。

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
信頼できる	90	90	91	92	91	91	90	89	91
信頼できない	8	9	7	6	5	4	6	6	5
意見なし	2	1	2	2	4	5	4	5	4

設問2-b: なぜそう思うか。

(I) 「信頼できる」と答えた者が挙げる主な理由(自由回答: 上位5位)

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
(1)経済的結びつき・日本の投資	24	24	26	26	37	38	34	23	17
(2)過去の経験、歴史	16	22	24	21	16	16	16	10	17
(3)良好な貿易関係	16	17	10	10	6	11	10	8	8
(4)同盟国・友好関係	20	16	11	15	13	13	14	19	13
(4)自衛隊が弱小である	17	14	11	6	9	7	7	7	9

(II)「信頼できない」と答えた者が挙げる主な理由(自由回答:上位3位)(注)2003、2004及び2006年については本質問の対象となる人数が非常に少なかったため、数字は参考データとして記載。

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
(1)特に理由はないが信頼できない	25	22	17	19	14	20	29	25	8
(1)米国との貿易政策・経済摩擦・競合	13	22	6	0	14	10	7	0	—
(3)不公平な貿易慣行・貿易収支不均衡	6	17	0	0	14	0	7	0	15

設問3：次のそれぞれの分野において日本は重要な役割を果たしていると思うか。（注）この設問は1994年より実施。「（VI）経済（→2010年に開発に変更）援助」の項目を1995年、2010年に「（II）安全保障（含む、テロ対策、PKO）」の「含む、テロ対策」部分、「（VII）環境・気候変動、人口問題、エイズ等の地球規模問題」の「気候変動」部分、「（VIII）核軍縮・不拡散」の項目を追加

さらに、2011年より選択肢を(果たしている/果たしていない)から(かなり重要な役割を果たしている/重要な役割を果たしている/平均的な役割を果たしている/果たしていない)に変更。

(V)文化交流

果たしている		78	79	71	68	76	65	60	60
かなり重要な役割を果たしている	36								
重要な役割を果たしている	48								
平均的な役割を果たしている	13								
果たしていない	1								
分からない	2								

(VI)科学技術

果たしている		98	97	96	96	97	96	96	96
かなり重要な役割を果たしている	71								
重要な役割を果たしている	27								
平均的な役割を果たしている	1								
果たしていない	0								
分からない	1								

(VII)環境・気候変動

* 2010年までは人口問題、エイズ等の地球規模問題も含む

果たしている		63	71	66	64	73	69	57	59
かなり重要な役割を果たしている	21								
重要な役割を果たしている	51								
平均的な役割を果たしている	20								
果たしていない	4								
分からない	4								

(VIII)核軍縮・不拡散

果たしている		54							
かなり重要な役割を果たしている	28								
重要な役割を果たしている	39								
平均的な役割を果たしている	26								
果たしていない	5								
分からない	2								

設問4:日本人と米国人は良く理解し合っていると思うか。

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
良く理解し合っている	35	32	39	27	23	25	23	22	19
普通	51	56	52	57	60	58	60	61	61
そうは思わない	14	11	9	15	16	16	17	17	18
わからない・回答拒否	0	1	0	1	1	1	0	0	2

設問5:アジア地域の中でどの国が最も米国と価値観を共有していると思うか。(新規)

	2011
日本	9
豪州	78
韓国	10
インド	2
中国	1

設問6:現在の日米間の協力関係を一般的に言ってどう思う
ふ

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
極めて良好	31	16	20	17	26	23	19	17	16
良好	56	70	61	68	60	62	64	65	62
普通	12	10	15	12	11	12	14	15	18
良くない	0	3	1	2	0	0	1	1	1
わからない、回答拒否	1	1	3	1	3	3	2	2	3

設問7：日米関係は今後どうあるべきと考えるか。（新規）

	2011
より緊密にすべき	46
より緊密にすべきでない	3
現状のまま	50
分からぬ	1

設問8:先端技術分野における日米間の関係は今後どのようになると考えるか。(注)この設問は1994年より実施。

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
両国の協力関係が進む	29	57	66	51	52	60	49	47	50
競争が激化し、摩擦が進む	34	39	31	44	42	38	47	48	46
わからない、回答拒否	37	4	3	5	6	2	4	5	4

設問9:より良い日米関係のため、以下の4つの方法のうちいずれが最も有効と考えるか。(注)この設問は1995年より実施。項目(2)に「気候変動」を追加、項目(4)に「人的」を追加。

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
(1)経済・貿易関係の改善	46	55	47	40	36	44	50	53	47
(2)環境、気候変動、エイズ、人口といった地球的規模の問題における協力の推進	22	18	29	31	29	27	28	26	22
(3)政治的ひ安全保障上の関係の強化	16	18	19	24	26	20	16	15	26
(4)文化・人的交流の促進	16	8	4	4	8	8	6	5	4
(5)わからない、回答拒否	0	1	1	1	1	1	0	1	1

設問10:日本の安全及び極東における国際の平和と安全保障のため米軍基地を日本国内に設置することを定めた安全保障条約は、同地域の平和及び安定に貢献していると考えるか。

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
非常に貢献している	58	51	44	42	47	42	40	43	55
やや貢献している	32	34	39	40	41	40	40	37	28
わずかしか貢献していない	6	8	10	13	6	14	14	15	11
全く貢献していない	2	2	2	4	4	3	4	4	3
わからない	2	5	5	1	2	1	2	1	3

設問11:日米安全保障条約は、米国自身の安全保障にとり重要であると思うか。

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
極めて重要である	56	55	53	47	57	51	48	46	48
ある程度重要である	34	34	36	40	31	37	34	37	36
あまり重要でない	7	7	9	12	8	8	14	13	9
全く重要でない	2	3	1	1	2	1	2	3	5
わからない、回答拒否	1	1	1	0	2	3	2	1	2

設問12:米国は現在の日米安全保障条約を維持すべきと考えるか。(注)この設問は1996年より実施。

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
維持すべき	91	86	89	87	88	90	83	83	87
そうは思わない	4	6	5	7	6	4	6	9	5
わからない、回答拒否	5	8	6	6	6	6	11	8	8

設問13-a:日本は防衛力を増強すべきと考えるか。

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
増強すべき	64	70	69	74	67	61	69	66	65
そうは思わない	32	25	24	22	25	33	25	27	27
わからない、回答拒否	4	5	7	4	8	6	6	7	8

設問13-b: 日本は防衛力を増強すべきとする場合の理由
 (数値はその理由を肯定した者の割合)。(注)この設問は1993年より実施。

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
アジアにおける平和と安定に寄与するため	97	99	98	98	97	97	97	97	96
米国と負担を分かち合うべき	93	93	93	93	94	93	94	93	96
自ら防衛すべき	90	91	91	96	92	94	91	92	89

設問14: 日本についての知識及び情報はどこから得ているのか(自由回答)。(注)この設問は1994年より実施。

	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003
(1)新聞	81	83	85	86	89	90	89	93	95
(2)雑誌・書籍	76	83	81	86	83	89	85	88	93
(3)テレビ	72	76	73	75	72	80	71	76	72
(4)インターネット	82	61	65	58	60	56	50	52	47
(5)学校教育	36	60	59	61	61	62	51	56	57
(6)ラジオ	51	53	49	46	48	48	46	47	43
(7)日本人の友人	43	49	45	44	46	52	53	51	54
(8)友人・隣人	31	41	34	39	38	41	41	44	44
(9)映画	19	33	34	30	32	40	30	42	39
(10)訪日経験	23	27	22	28	24	31	30	26	39

設問15-a: 日本が新たに国連安保理の常任理事国となるべきだと思いますか。(1. 思う、2. 思わない、3. 分からない、どちらでもよいから選択。)(注)この設問は2007年より実施。
(%)

	2011	2010	2009	2008	2007
思う。日本は常任理事国になるべき	50	56	57	49	52
思わない	46	41	39	47	42
わからない・回答拒否	4	3	4	4	6

設問15-b: 「思う」と答えた場合、)その理由(数値はその理由を肯定した者の割合。複数回答可)。(注)この設問は2007年より実施。
(%)

	2011	2010	2009	2008	2007
(1)常任理事国入りした日本が国際の平和と安全に果たす今後の役割に期待するから	95	93	93	95	96
(2)民主主義、人権といった価値観を共有する国であるから	95	93	89	84	87
(3)経済大国である日本の存在は安保理機能の実効性を強化するから	90	88	92	92	87
(4)信頼できる同盟国であるから	87	88	92	88	87
(5)日本は国際の平和と安全に貢献を行っているから	82	78	74	71	75

設問15-c: 「思わない」と答えた場合、)その理由(数値はその理由を肯定した者の割合。複数回答可)。(注)この設問は2008年より実施。

	2011	2010	2009	2008
(1)日本はPKOや多国籍軍などへの人的貢献が足りないから	65	69	67	64
(2)日本が安保理で十分に国際の平和と安全に寄与すると考えないから	46	59	59	52

(3)日本の常任理事国入りを認めると、国際社会の平和と安全の維持に責任を負うに相応しくない国家が、同時に安保理入りしてしまう可能性があるから

61 57 62 60

(4)そもそも安保理の常任理事国を増加すべきではないと考えるから

49 54 52 53

(5)日本より常任理事国に相応しい国があると思うから(注)この肢は2009年に追加。

47 52 67 -

設問16:環境・気候変動問題などの地球規模問題に対して日本はどのようなイニシアティブを取っていくべきか。(注)この設問は2010年に追加。

	2011	2010
(1)科学技術分野での協力	97	98
(2)国際交渉の場でのリーダーシップ	86	89
(3)途上国支援等の開発援助	89	89
(4)その他	-	25

設問17:日米間の経済関係をより深化するために、日本が特に進めるべきと考える政策は以下のうちどれか。(新規)

	2011
(1)TPPへの参加	81
(2)日米間のFTAの締結	83
(3)クリーンエネルギーや高速鉄道などの技術協力などの促進	89
(4)その他	30

設問18:日本の高速鉄道技術が米国に導入されることについてどう考えるか。(注)この設問は2010年より実施。

	2011	2010
(1)日本の技術を導入すべき	34	49
(2)高速鉄道計画そのものに反対	28	23
(3)他国の技術を導入すべき	14	12
(4)その他(回答拒否を含む)	24	16

(了)